

# At a Glance

DBJグループは、お客様のニーズに柔軟に対応する「投融資一体」サービスの特徴としながら、アドバイザーやナレッジ、アセットマネジメントなど多様なソリューションを提供しています。



## 融資

お客様の様々なニーズにあわせた中長期の融資を実行します。シニアローンに加え、ストラクチャードファイナンス、アセットファイナンス、シンジケート・ローンなどの金融手法を活用し、多様化する資金調達ニーズに対応します。

- 中長期融資
- DBJサステナビリティ評価認証融資
- DBJ-対話型サステナビリティ・リンク・ローン
- トランジション・ローン
- ストラクチャードファイナンス
- アセットファイナンス
- シンジケート・ローン
- DIPファイナンス



## 投資

事業性分析やリスク評価等に基づくスキーム構築を通じて、メザニンやエクイティファイナンス等、お客様個々の事業やステージ等に対応したリスクマネーを供給します。中長期的な視点に立ち、柔軟かつ機動的な投資を行うことで、お客様の企業価値向上に貢献します。

- メザニンファイナンス
  - 劣後ローン/劣後債
  - 優先株式/種類株式
  - ハイブリッドファイナンス
- LBO/MBO
- エクイティファイナンス
- 協働ファンド



## アドバイザー・ナレッジ

日本企業の成長戦略や国際競争力強化に向けたM&Aのサポート、中立性・長期性に基づくコンサルティング等、多様なサービスの提供を通じて、お客様の課題解決に貢献します。

- M&Aアドバイザーサービス
- サステナビリティ経営コンサルティングサービス
- 産業・地域調査
- 女性起業サポート
- イノベーション創造サポート
- 新規事業開発サポート
- 公有資産マネジメント



## アセットマネジメント

不動産、プライベートエクイティ及びインフラストラクチャーの3分野におけるオルタナティブ投資を専門とし、機関投資家のお客様の多様な運用ニーズに的確にお応えします。

- アセットマネジメント事業(不動産)
- グローバルファンド投資事業  
(不動産・プライベートエクイティ・インフラストラクチャー)

### 投融資残高(単体)

融資等残高

15兆 5,594億円

投資残高

1兆 7,351億円

### 実態業務粗利益(連結)

融資損益

1,040億円

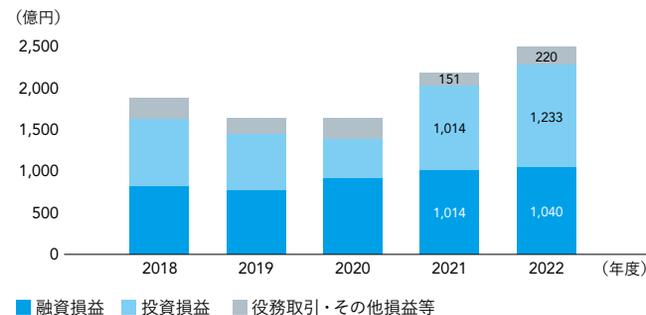
投資損益

1,233億円

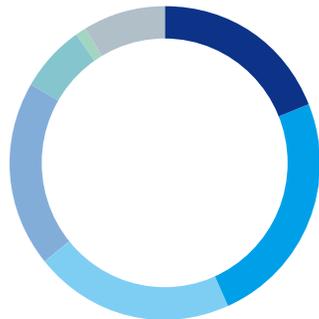
役員取引・  
その他損益等

220億円

### 実態業務粗利益(連結)5年推移



### 投融資残高(連結)



- 製造業 19.0%
- 電気・ガス・熱供給・水道業 24.5%
- 運輸業、郵便業 20.9%
- 不動産業、物品賃貸業 19.2%
- 卸売、小売業 6.7%
- 情報通信業 1.2%
- その他 8.5%

### サステナビリティ評価認証融資実績

開始

2004年

融資累計金額

世界初の融資メニュー

2兆 7,580億円

(2023年3月末時点)

### GRIT投融資実績

2兆 1,363億円

危機対応業務を除く

投融資全体の約4割

(2021年4月-2023年3月末)

### 発行体格付

Moody's

A1  
(安定的)

R&I

AA+  
(安定的)

S&P

A  
(安定的)

JCR

AAA  
(安定的)

(2023年6月末)

### 普通株式等

Tier1比率(連結)

16.34%

### 前身組織設立

旧日本開発銀行

1951年

旧北海道東北開発公庫

1956年

### グループ会社の機能

- 海外拠点
- 投資/証券/アセットマネジメント
- 調査/コンサルティング
- 不動産管理/ITサービス/シェアードサービス

### 従業員数

連結

1,839人

単体

1,270人

(特に記載のない場合は2023年3月期)